

Press Release

Mar 3, 2022 ID:22-V015

ボルボ・カーズ、新しいワイヤレス充電技術をテスト

本プレスリリースは、3月3日スウェーデン本社発の翻訳版です

ボルボ・カーズは、選ばれたパートナーとともに、新しいワイヤレス充電技術を現実の都市環境に組み込んでテストし、将来の電気自動車への応用の可能性を評価しています。

3年間にわたり、電気自動車であるボルボXC40 Rechargeの少量の法人向け車両は、北欧地域最大のタクシー事業者であるCabonline(カボンライン)のタクシーとして使用され、スウェーデンのイエーテボリにある複数の場所でワイヤレス充電される予定です。

このワイヤレス充電テストは、戦略的イニシアティブである「イエーテボリ・グリーン・シティ・ゾーン」で計画されている数多くのプロジェクトの一つです。このゾーンにおいて、市内の指定地域が持続可能な技術開発のための実地試験場として活用されます。

ボルボ・カーズの研究開発部門の責任者であるマッツ・モーバークは、「イエーテボリ・グリーン・シティ・ゾーンでは、新技術を現実の環境で試し、将来的に広く導入できるように時間をかけて評価することができます。選ばれたパートナーと新しい充電技術を一緒にテストすることは、私たちの将来の車のための代替充電システムを評価する良い方法です」と述べています。

テストで使用される充電ステーションは、ワイヤレス電気充電システムの主要プロバイダーであるMomentum Dynamics(モメンタムダイナミクス)によって提供されます。対応する車両が道路に埋め込まれた充電パッドの上に駐車すると自動的に充電が開始され、ドライバーは車から降りることなく便利に充電を行うことができます。

充電ステーションは、充電パッドを通じてエネルギーを送り、それを車内の受信ユニットが拾います。ボルボ・カーズは、車と充電パッドの位置合わせを容易にするため、360度カメラシステムを使用する予定です。電気自動車のXC40 Rechargeでは、ワイヤレス充電の電力は40kW以上となり、有線の11kW ACの充電器の約4倍、有線の50kW DC急速充電器とほぼ同等の充電速度が得られます。

実験に使用されるボルボ車は1日12時間以上使用され、年間10万km走行する予定です。これは、ボルボの電気自動車の商業利用シナリオでの初の耐久性試験でもあります。

ワイヤレス充電プロジェクトに参加するその他のパートナーは、スウェーデンのボルボ車の販売会社であるボルボ・ビルおよびボルボ・カー・ソレド、スウェーデンのエネルギー会社であるVattenfall(ヴァッテンフォール)とその充電ネットワークであるInCharge(インチャージ)、イエーテボリ市のエネルギー会社であるイエーテボリ・エネルギー、イエーテボリ市所有の市経済開発機関であるビジネスリジョン・イエーテボリなどです。

ボルボ・カーズは昨年、2030年までに排出ガスのない交通手段の実現を目指す「イエーテボリ・グリーンシティゾーン」構

想の立ち上げに参加しました。実際の都市を実験場とすることで、電動化、シェアードモビリティ、自動運転、コネクティビティ、安全性などの分野における技術やサービスの開発を加速させることができます。

2020-2021年のボルボ・カーズ

2020年7月から2021年6月までの12ヶ月間、ボルボ・カー・グループは225億SEK(2,783億円)の営業利益を記録しました(2019年は143億SEK(1,769億円))。同期間の売上は2,921億SEK(3兆6,133億円)(2019年は2,741億SEK(3兆3,906億円))、世界販売台数は773,000台に達しました。

ボルボ・カー・グループについて

ボルボ・カーズは1927年に創業された高級自動車ブランドの一つであり、現在、約100カ国以上でお客様に販売されています。ボルボ・カーズは、ナスダック・ストックホルム証券取引所に上場しており、「VOLCAR B」というティッカーで取引されています。ボルボ・カーズは、それぞれに合わせた、持続可能かつ安全な方法で、お客様に「移動する自由」を提供することを目指しています。これは、2030年までに完全な電気自動車メーカーになるという目標と、2040年までにクライメート・ニュートラルな企業になるという目標を掲げて、カーボンフットプリントを継続的に削減することに反映されています。

2020年12月現在、ボルボ・カーズの正社員は約40,000人です。ボルボ・カーズの本社、商品開発、マーケティング、管理機能は、主にスウェーデンのイエーテボリにあります。生産工場は、イエーテボリ(スウェーデン)、ゲント(ベルギー)、サウスカロライナ(米国)、成都および大慶、台州(中国)にあります。また、イエーテボリ、カマリロ(米国)、サニーベール(米国)、上海(中国)に研究開発及びデザインセンターを有しています。

報道関係お問合せ先

ボルボ・カー・ジャパン 広報

vcjpr@volvocars.com



[More Images >](#)

Copyright © 2022 Volvo Car Japan Limited